

2020年3月期 第2四半期決算説明会

2019年12月13日

高松機械工業株式会社(証券コード：6155)

TAKAMAZ

目次

1

第2四半期連結決算内容

2

事業戦略

(参考) 会社概要

当資料は、作成時点において一般的に認識されている経済・社会等の情勢及び当社が合理的に判断した一定の前提に基づいております。経営環境の変化等の事由により、予告なしに変更する可能性がありますので、ご承知おきいただきますようお願いいたします。

1

第 2 四半期連結決算内容

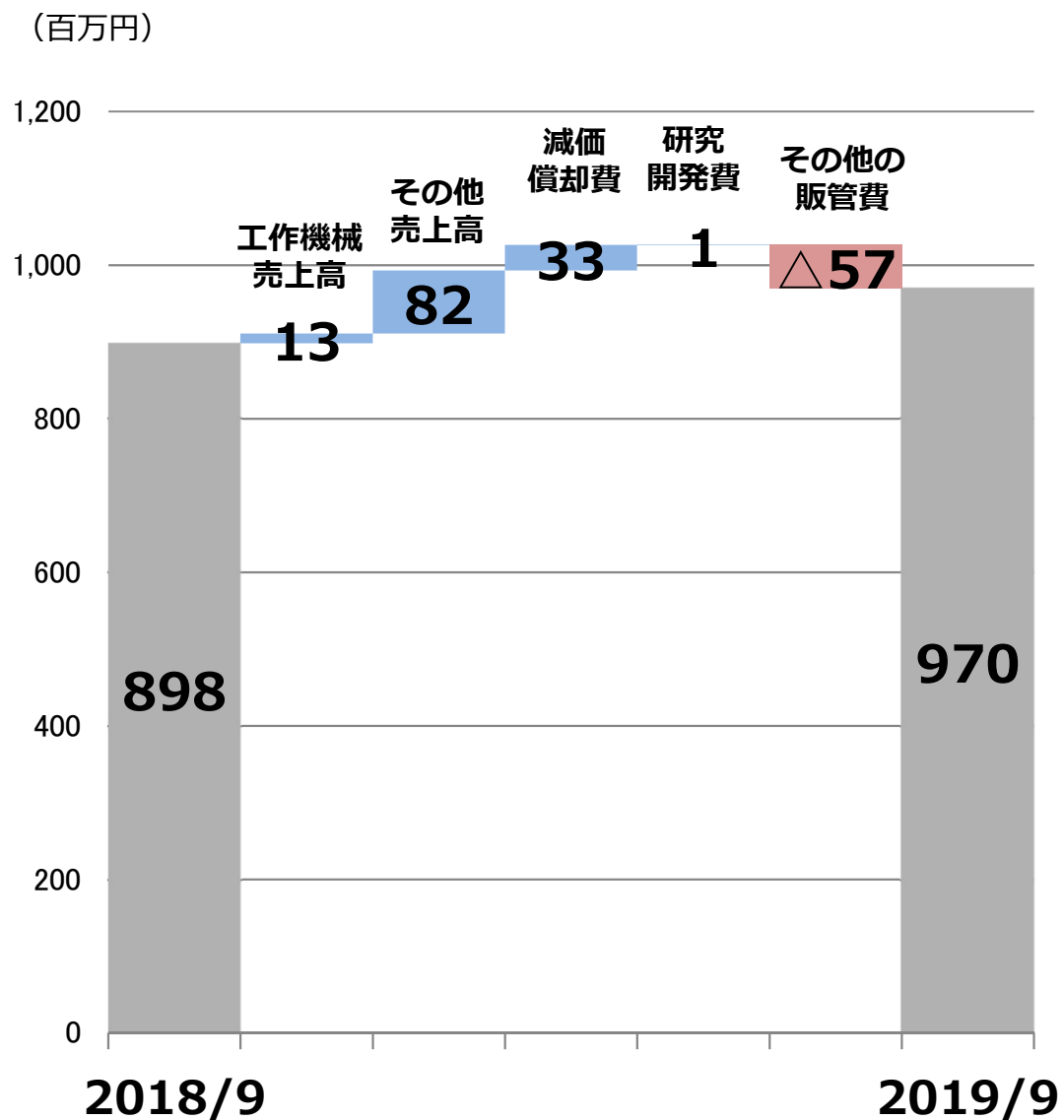
第2四半期連結累計決算状況

(百万円)

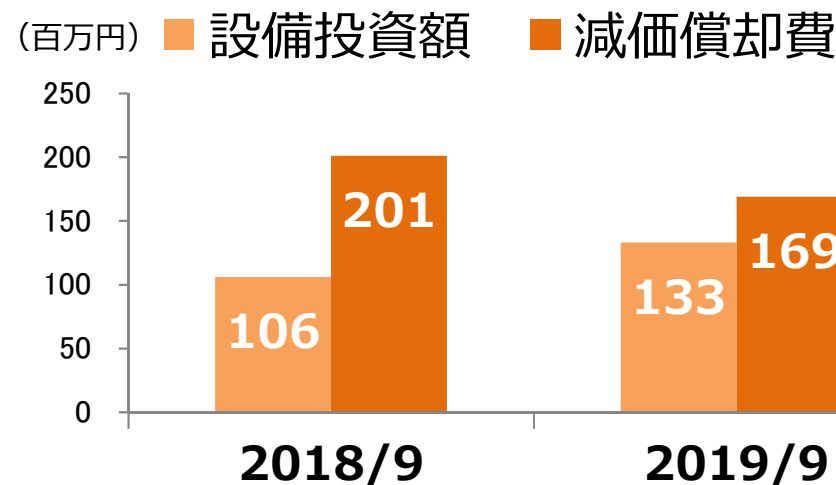
	2018/9		2019/9		対前期比		2019/3
	金額	構成比 (%)	金額	構成比 (%)	増減	比率 (%)	
売上高	10,532	100.0	11,410	100.0	+ 877	+ 8.3	22,650
売上原価	7,821	74.3	8,571	75.1	+ 750	+ 9.6	16,709
売上総利益	2,711	25.7	2,838	24.9	+ 127	+ 4.7	5,940
販管費	1,812	17.2	1,867	16.4	+ 55	+ 3.1	3,611
営業利益	898	8.5	970	8.5	+ 71	+ 8.0	2,329
経常利益	981	9.3	1,057	9.3	+ 75	+ 7.7	2,500
親会社株主に帰属する 四半期（当期）純利益	673	6.4	726	6.4	+ 52	+ 7.8	1,708

第2四半期連結累計決算状況

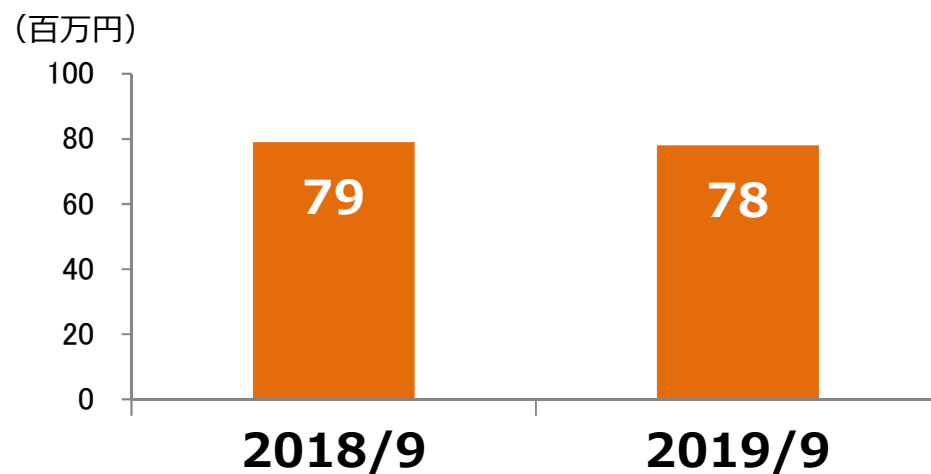
営業利益増減分析



設備投資額・減価償却費



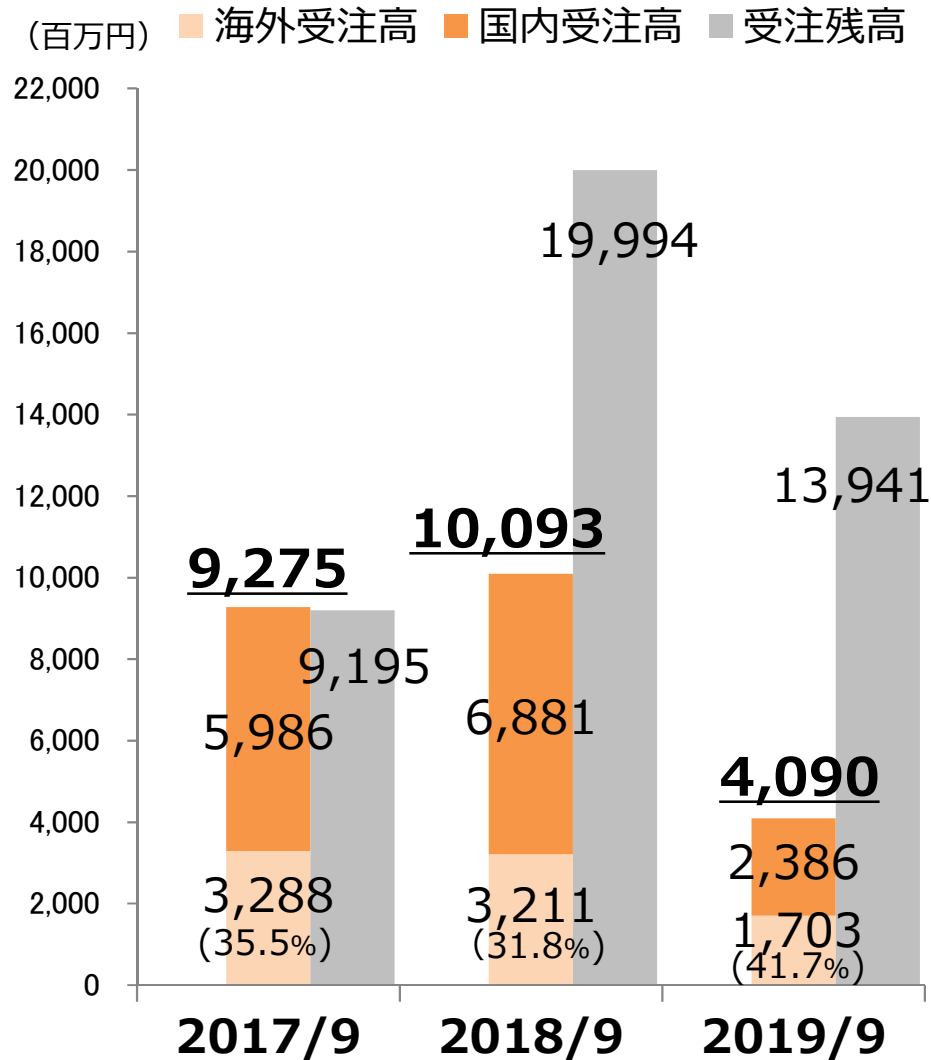
研究開発費



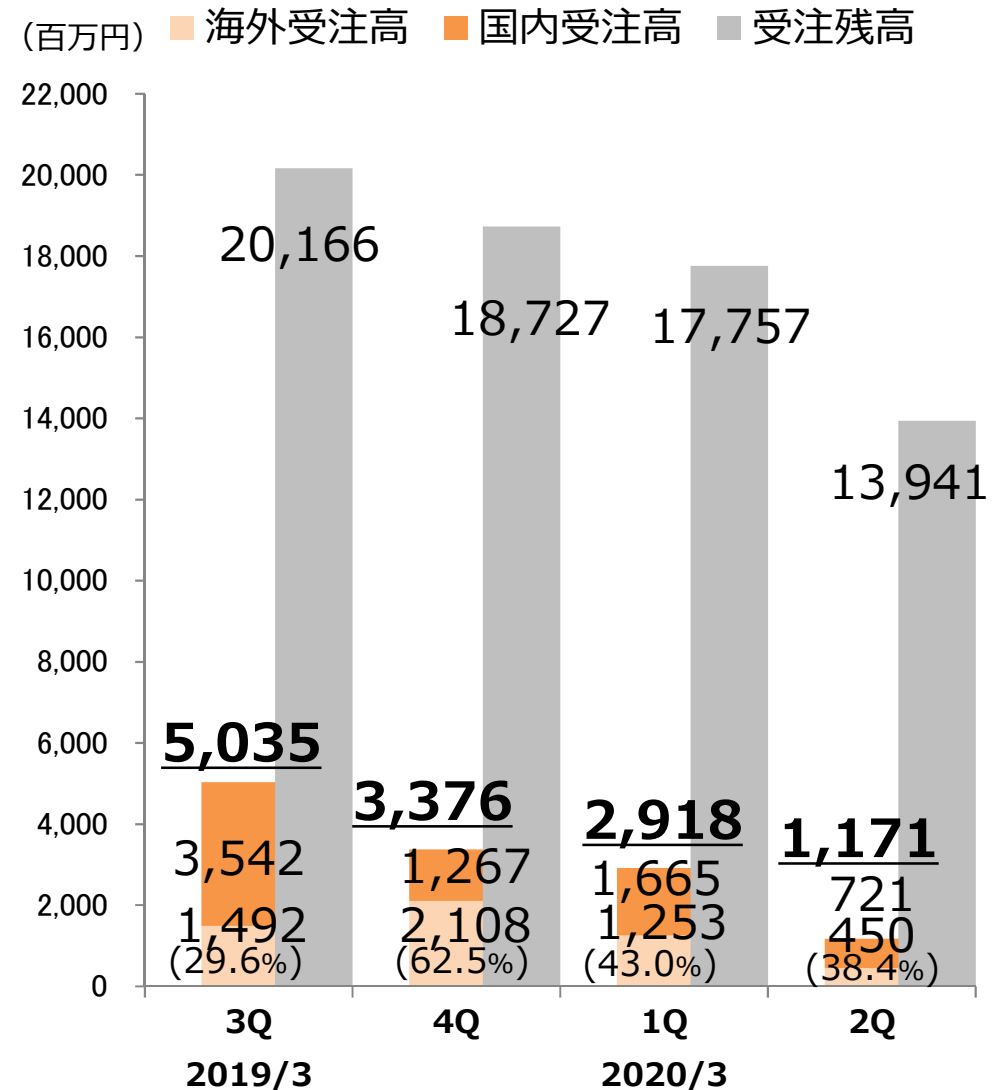
■ 工作機械事業の状況

受注高・受注残高の推移

第2四半期累計期間



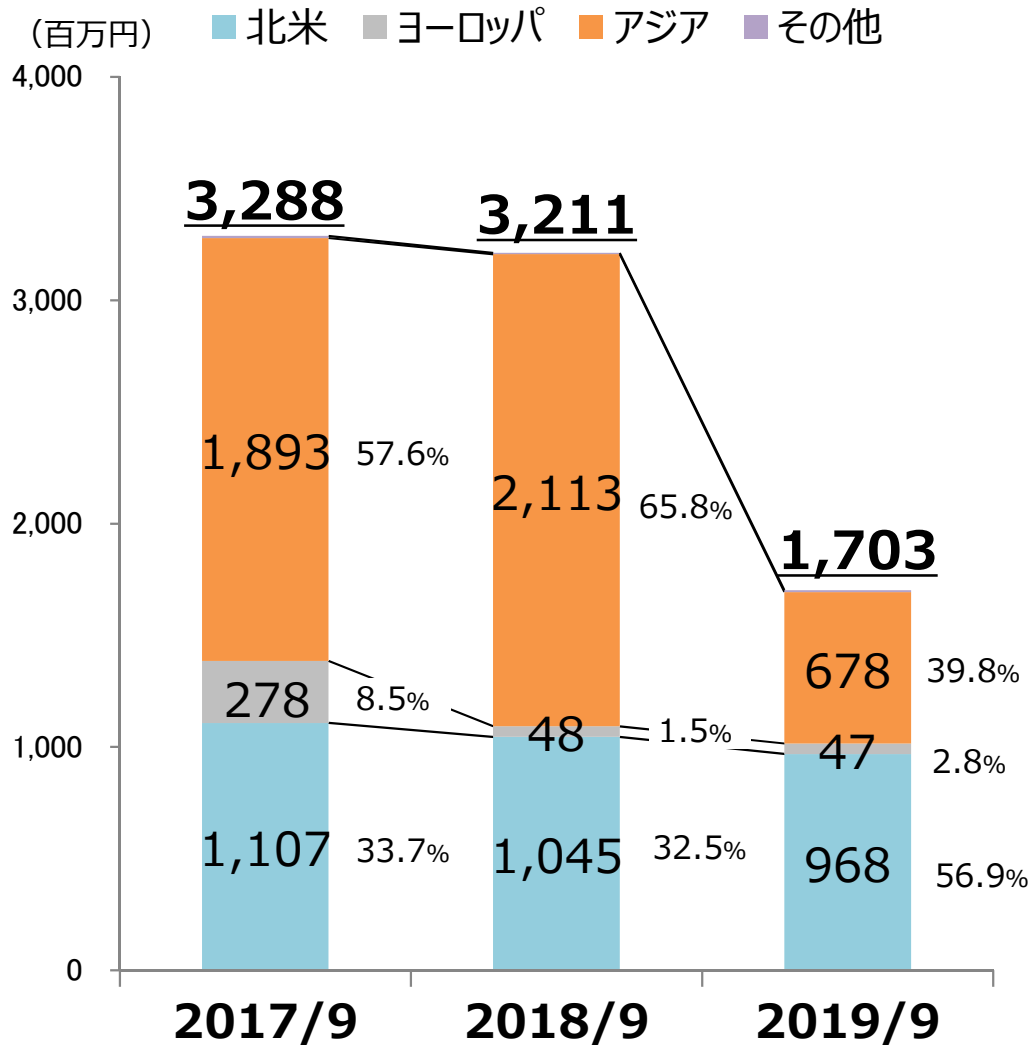
四半期会計期間



■ 工作機械事業の状況

海外受注高の推移

第2四半期累計期間 地域別



第2四半期累計期間 上位5か国

(百万円)

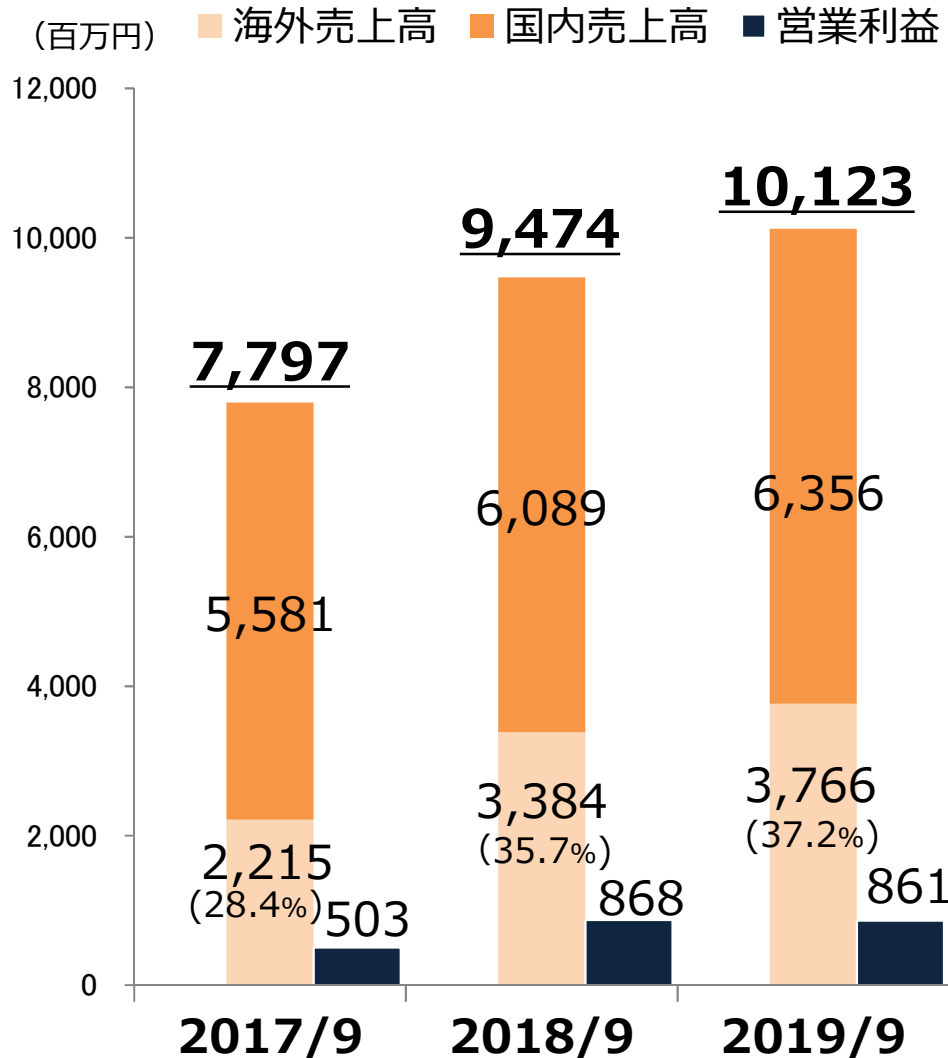
	2017/9	2018/9	2019/9
アメリカ	845 (+60.8%)	997 (+18.0%)	1,069 (+7.2%)
中国	906 (+924.7%)	760 (△16.1%)	357 (△53.0%)
タイ	648 (+56.9%)	892 (+37.7%)	172 (△80.7%)
インド	- (-)	191 (-)	44 (△77.0%)
インドネシア	101 (+2.6%)	146 (+44.1%)	36 (△74.8%)

※ %表示は対前年同期増減率

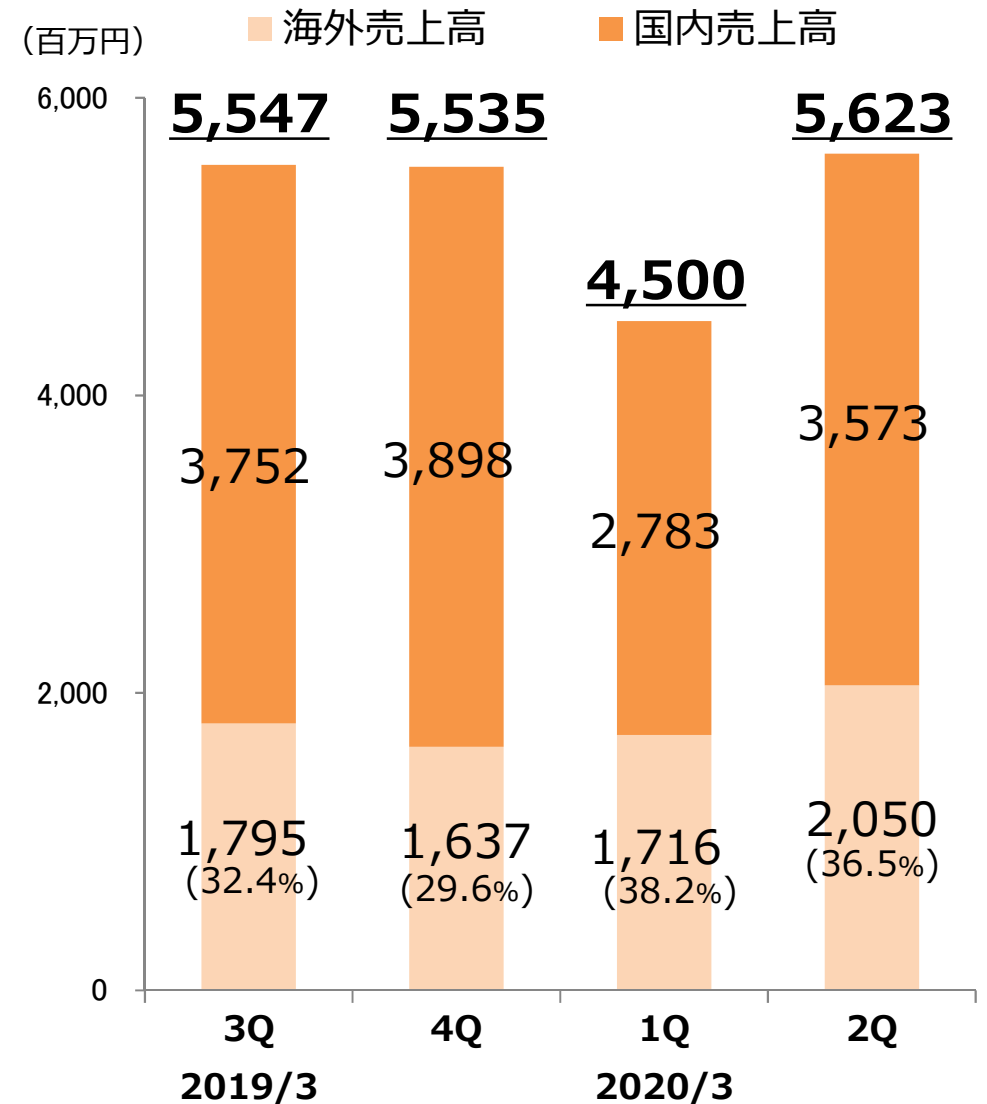
工作機械事業の状況

売上高・営業利益の推移

第2四半期累計期間



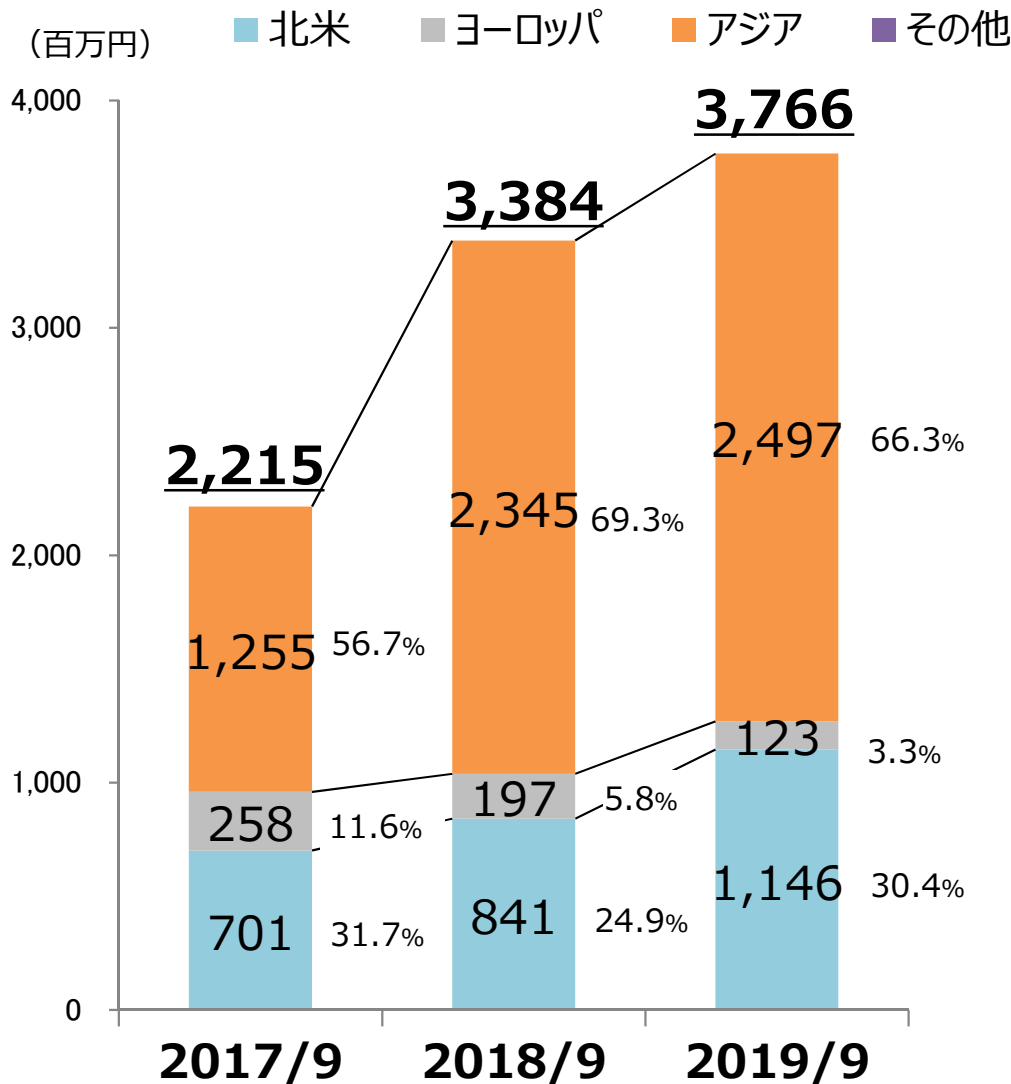
四半期会計期間



■ 工作機械事業の状況

海外売上高の推移

第2四半期累計期間 地域別



第2四半期累計期間 上位5か国

(百万円)

	2017/9	2018/9	2019/9
中国	356 (+20.2%)	1,234 (+246.4%)	1,333 (+8.0%)
アメリカ	510 (△4.6%)	543 (+6.3%)	1,077 (+98.3%)
タイ	647 (+160.3%)	520 (△19.5%)	592 (+13.7%)
インド	12 (△63.8%)	202 (+1586.8%)	203 (+0.5%)
インドネシア	67 (△37.9%)	151 (+125.3%)	188 (+24.3%)

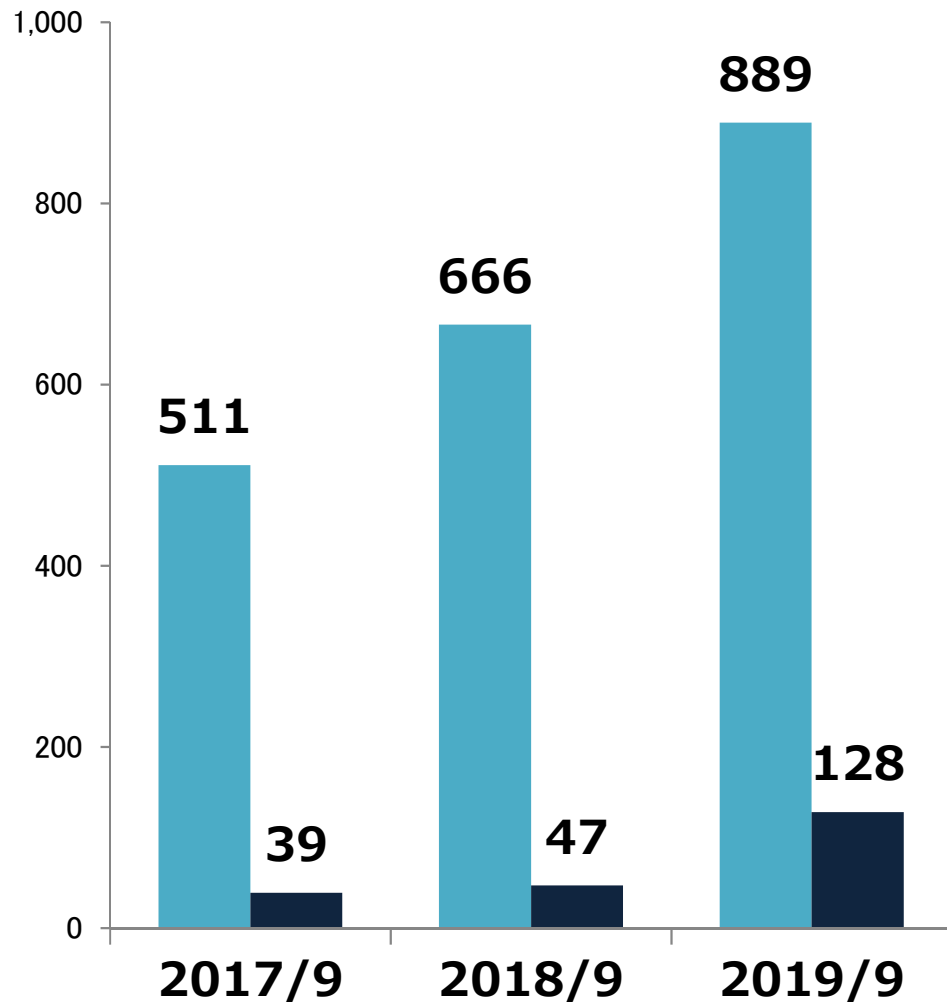
※ %表示は対前年同期増減率

I T 関連製造装置事業の状況

売上高・営業利益の推移

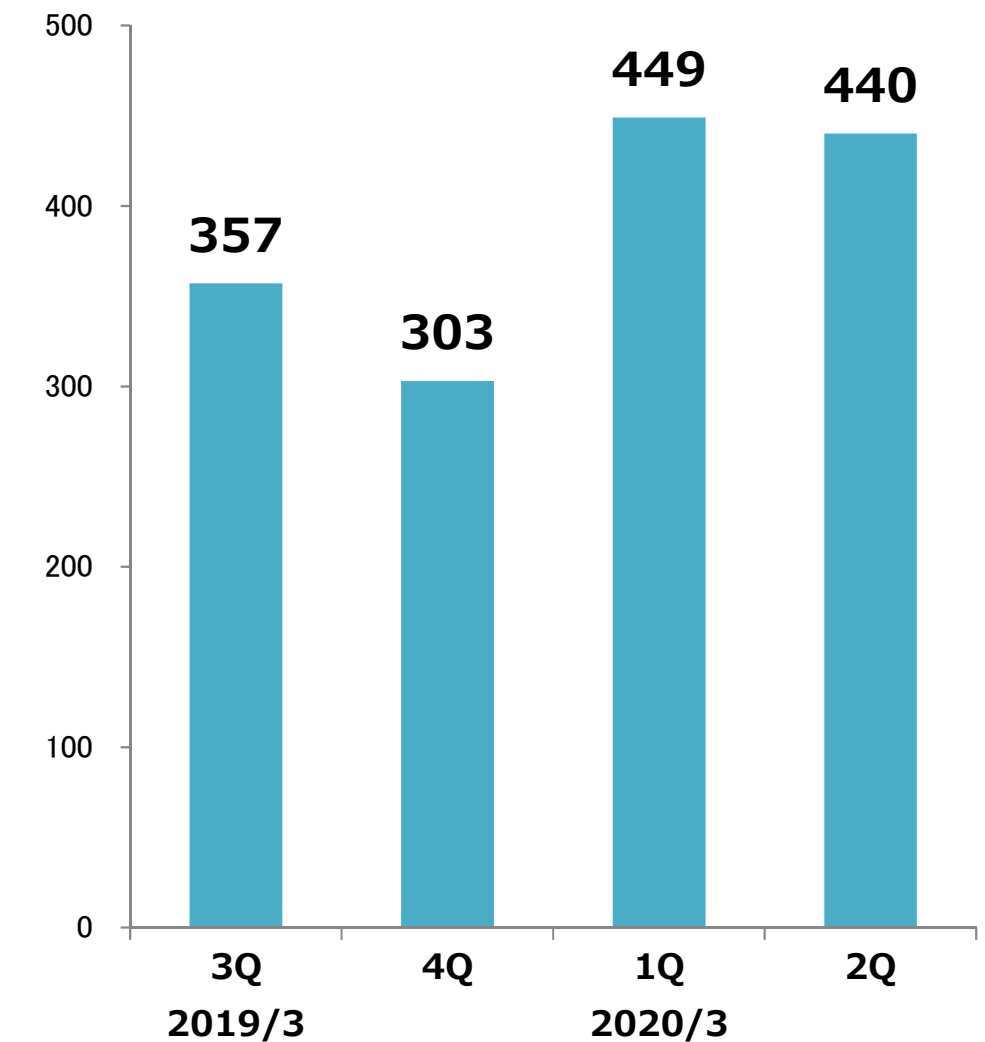
第2四半期累計期間

(百万円) ■ 売上高 ■ 営業利益



四半期会計期間

(百万円) ■ 売上高



自動車部品加工事業の状況

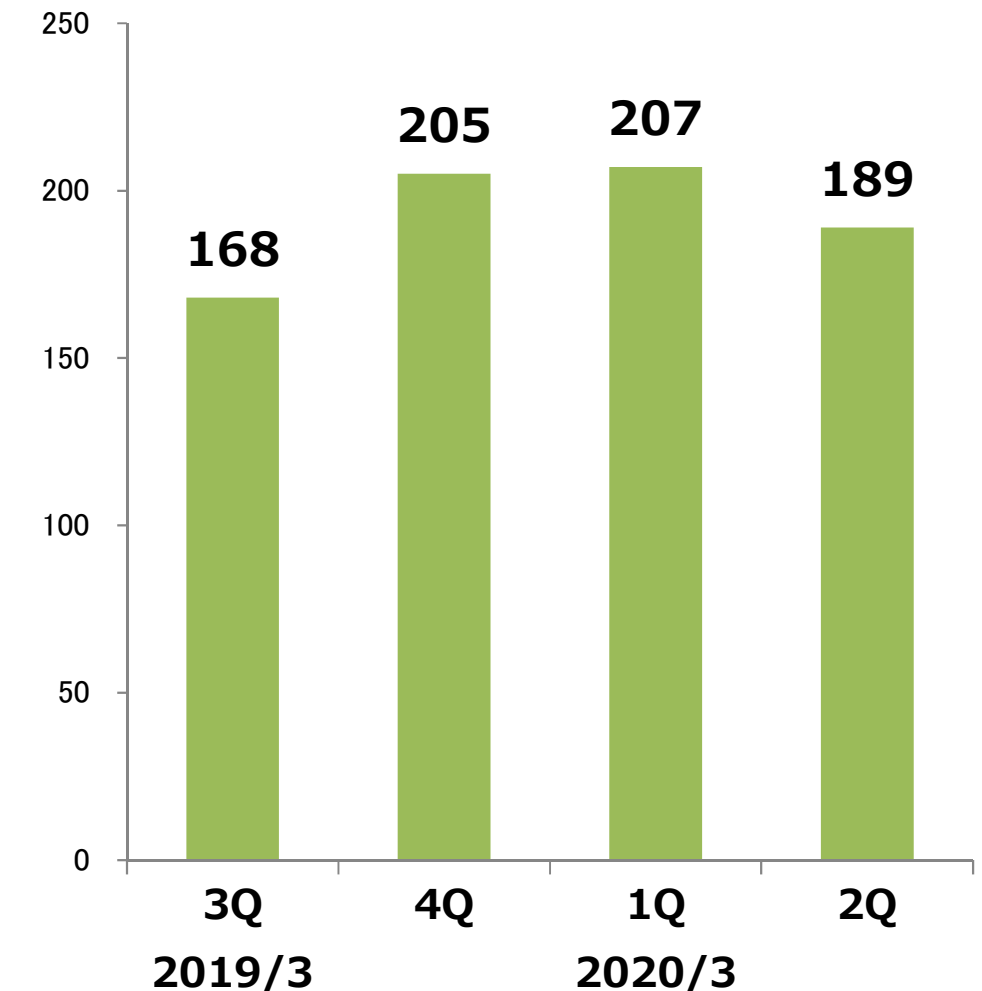
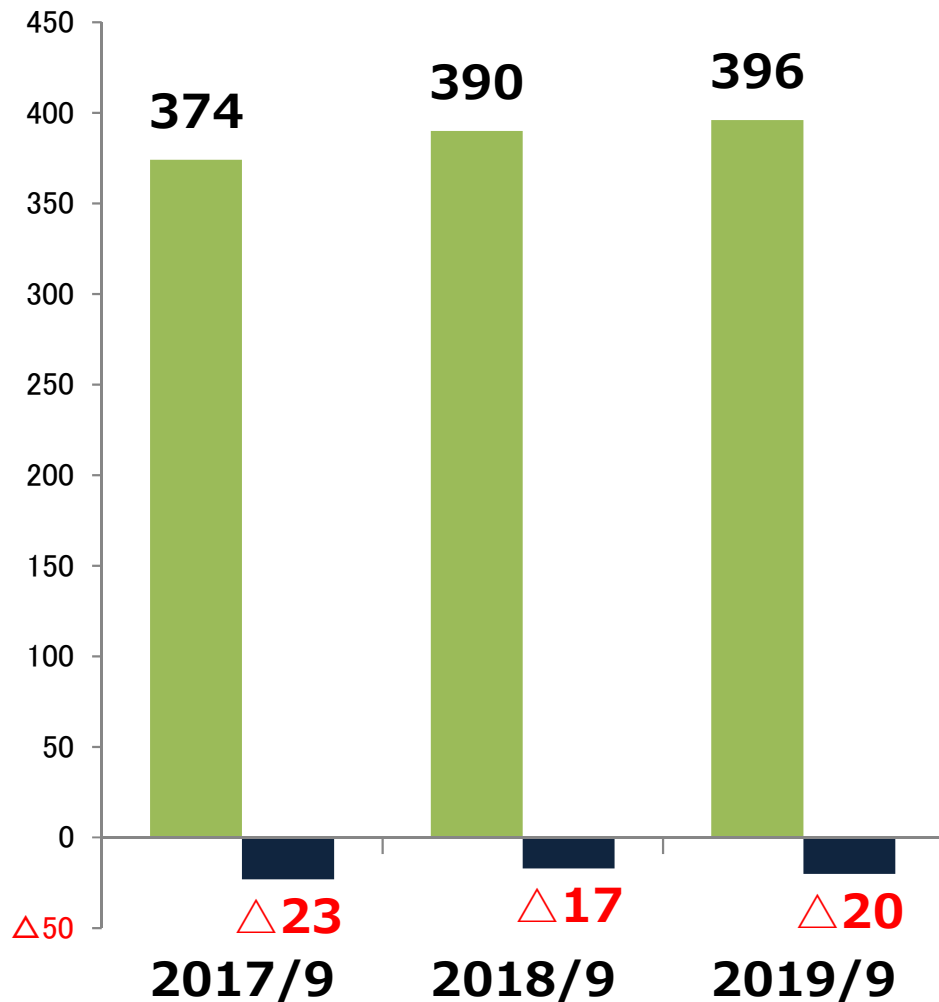
売上高・営業利益の推移

第2四半期累計期間

四半期会計期間

(百万円) ■ 売上高 ■ 営業利益

(百万円) ■ 売上高

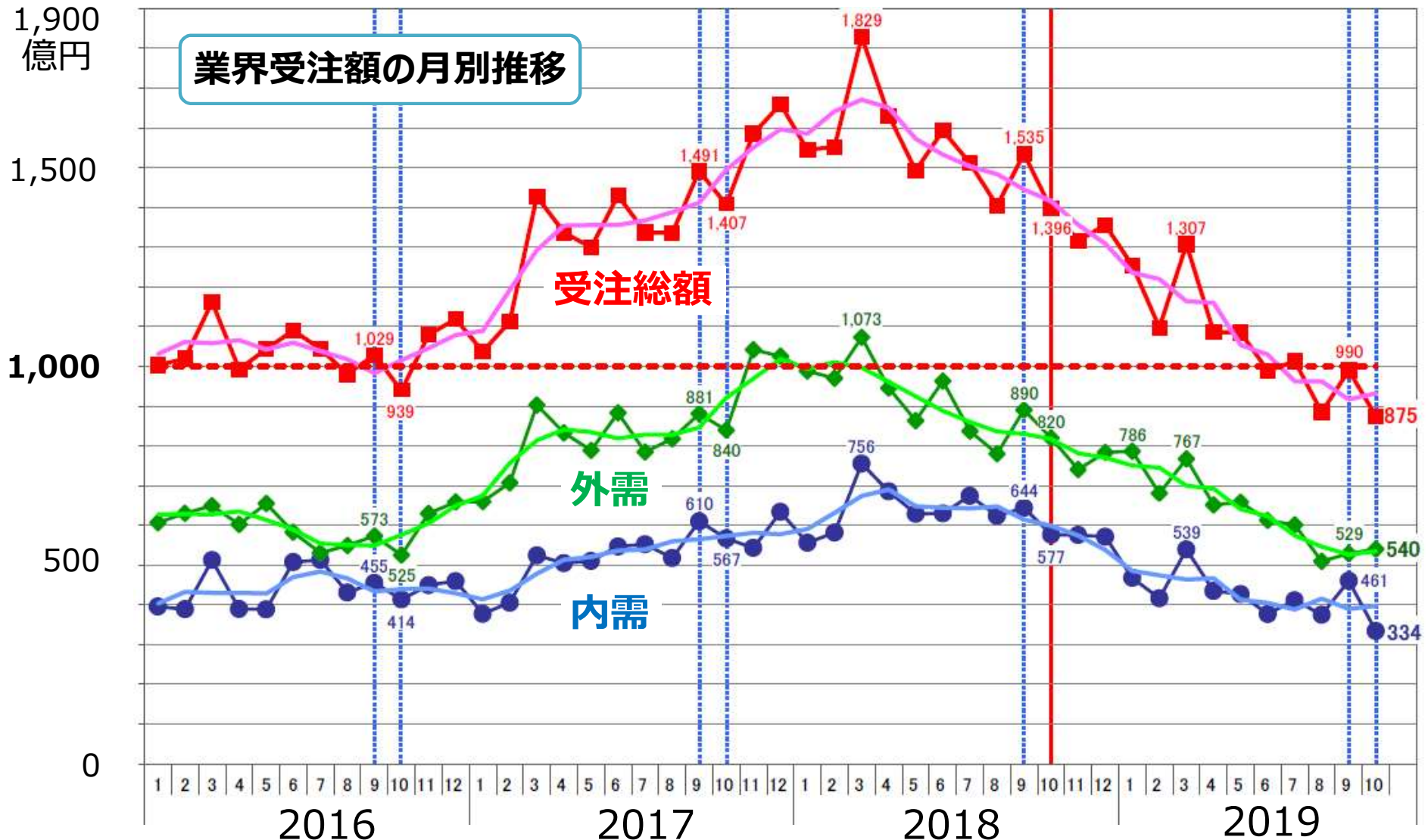


2

事業戦略

工作機械業界の動向

(出典：日本工作機械工業会)



- 外乱要因に対する警戒感が強く、設備投資には慎重姿勢
- 自動化・効率化ニーズは依然として一定の需要あり

業績予想

	2018/3	2019/3	2020/3 (11/11修正)	
			見込み	前期比
受注高 (百万円)	27,022	18,504	8,092	△ 56.3%
売上高 (百万円)	19,780	22,650	22,853	+0.9%
営業利益 (百万円)	1,599	2,329	2,260	△ 3.0%
営業利益率	8.1%	10.3%	9.9%	△ 0.4ポイント
経常利益 (百万円)	1,629	2,500	2,421	△ 3.2%
親会社株主に帰属する 当期純利益 (百万円)	1,116	1,708	1,671	△ 2.2%
1株当たり当期純利益 (円)	102.59	158.12	154.35	△ 2.4%

(百万円)

	2018/3	2019/3	2020/3 (11/11修正)	
			見込み	前期比
工作機械事業	17,721	20,557	20,472	△ 0.4%
IT関連製造装置事業	1,300	1,327	1,589	+19.7%
自動車部品加工事業	758	764	791	+3.5%
連結	19,780	22,650	22,853	+0.9%

■ 主要戦略

◆ 持続的成長を志向し、企業基盤の強化をはかる

1. 収益力の強化

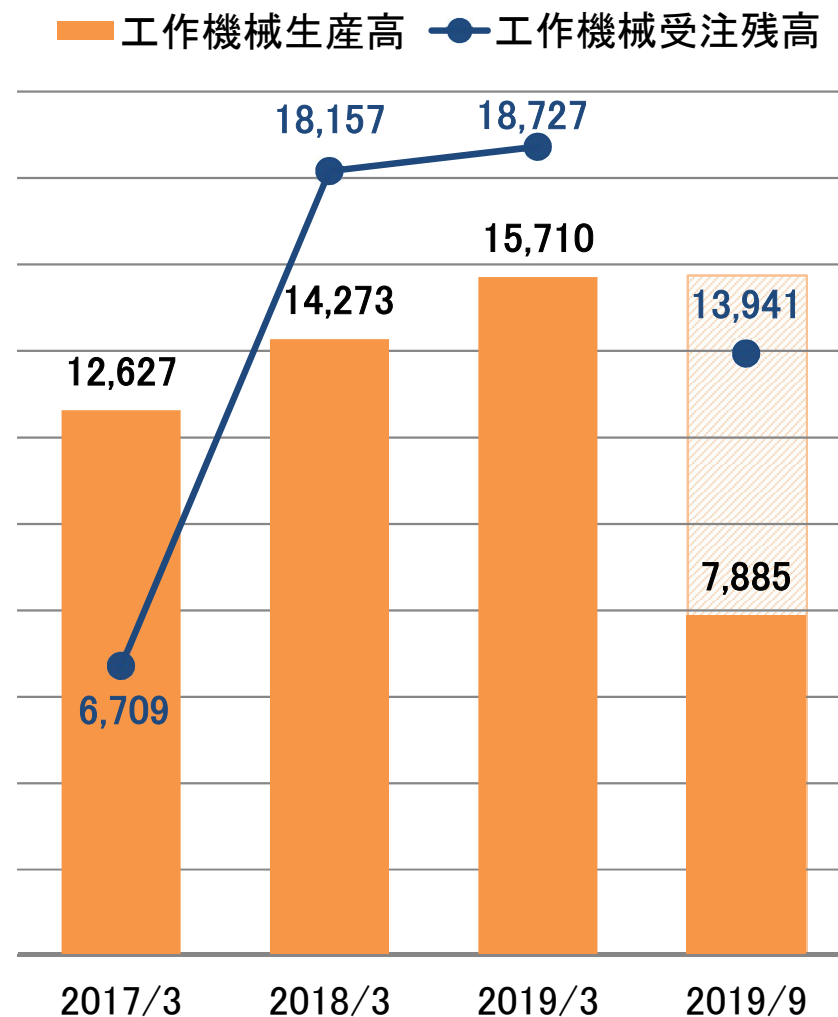
- ✓ 適正価格での販売・仕入

2. 売上高の確保

- ✓ 最適生産の実現
- ✓ 新市場の開拓
- ✓ 海外市場の拡大
- ✓ 新製品・新技術の提供

3. 中期IT戦略の推進

4. 成長投資



■ 売上高の確保

● 海外市場の拡大

主要展示会への出展・プライベートショー開催



METALEX2019 (タイ)



EMO2019 (ドイツ)



TMVNプライベートショー (ベトナム)

● 新製品・新技術の提供



XV-3

3つのスピンドル
搭載で多様な工程
を集約



XT-8

高い切削能力と新操
作システムの採用で
生産性向上に寄与

成長投資

● 新工場の建設

工作機械の生産スペースの確保、増産体制の確立
売上高300億円を目指せる体制へ
将来の成長基盤の構築

名称	新北部工場（仮称）
延床面積	約12,000㎡（予定）
投資総額	約35億円（予定）
操業開始日	2021年4月（予定）

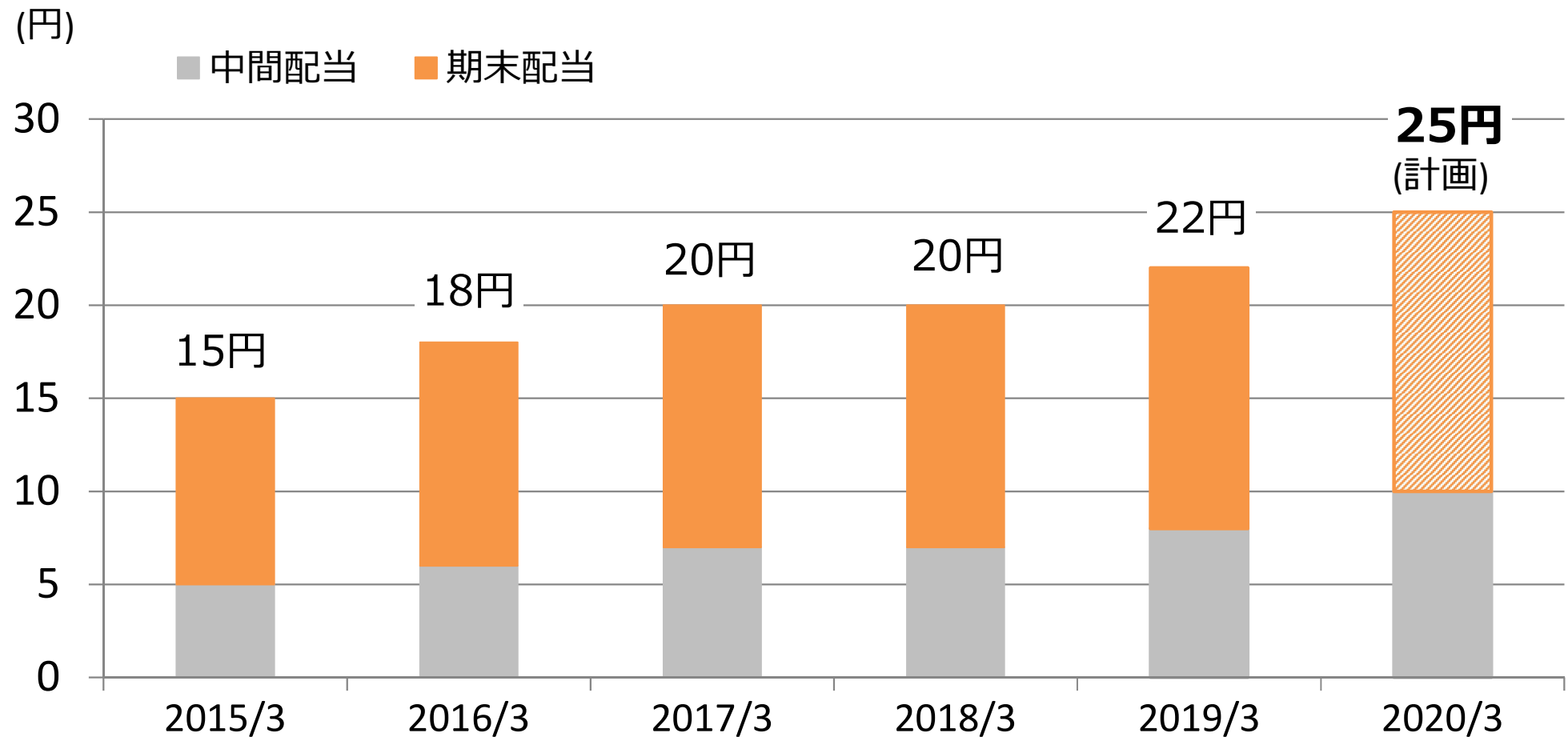


新工場外観イメージ

株主還元

● 配当政策

今期業績見通しを踏まえ、年間 3 円の増配を計画



(参考) 会社概要

■ 会社概要



会社名	高松機械工業株式会社
設立年月日	1961年7月1日
所在地	石川県白山市旭丘1-8
資本金	18億35百万円
発行済株式総数	1,102万株
正社員数	連結：628名 単体：560名（2019年9月末現在）
上場取引所	東京証券取引所市場第二部（証券コード 6155）

■ 事業内容

工作機械事業

- CNC旋盤、周辺装置の製造、販売、サービス・メンテナンス



- コレットチャックの製造、販売



IT 関連製造 装置事業

液晶基板や半導体などに
関係する製造装置の製造



自動車部品 加工事業

自社製旋盤による自動車部品の加工



■ 営業拠点・グループ会社

国内営業拠点：9か所

関東、大阪、名古屋、浜松、厚木、東北、信越、北信越、広島

国内グループ会社：2社

- ・ Takamatsu
- ・ FTJ

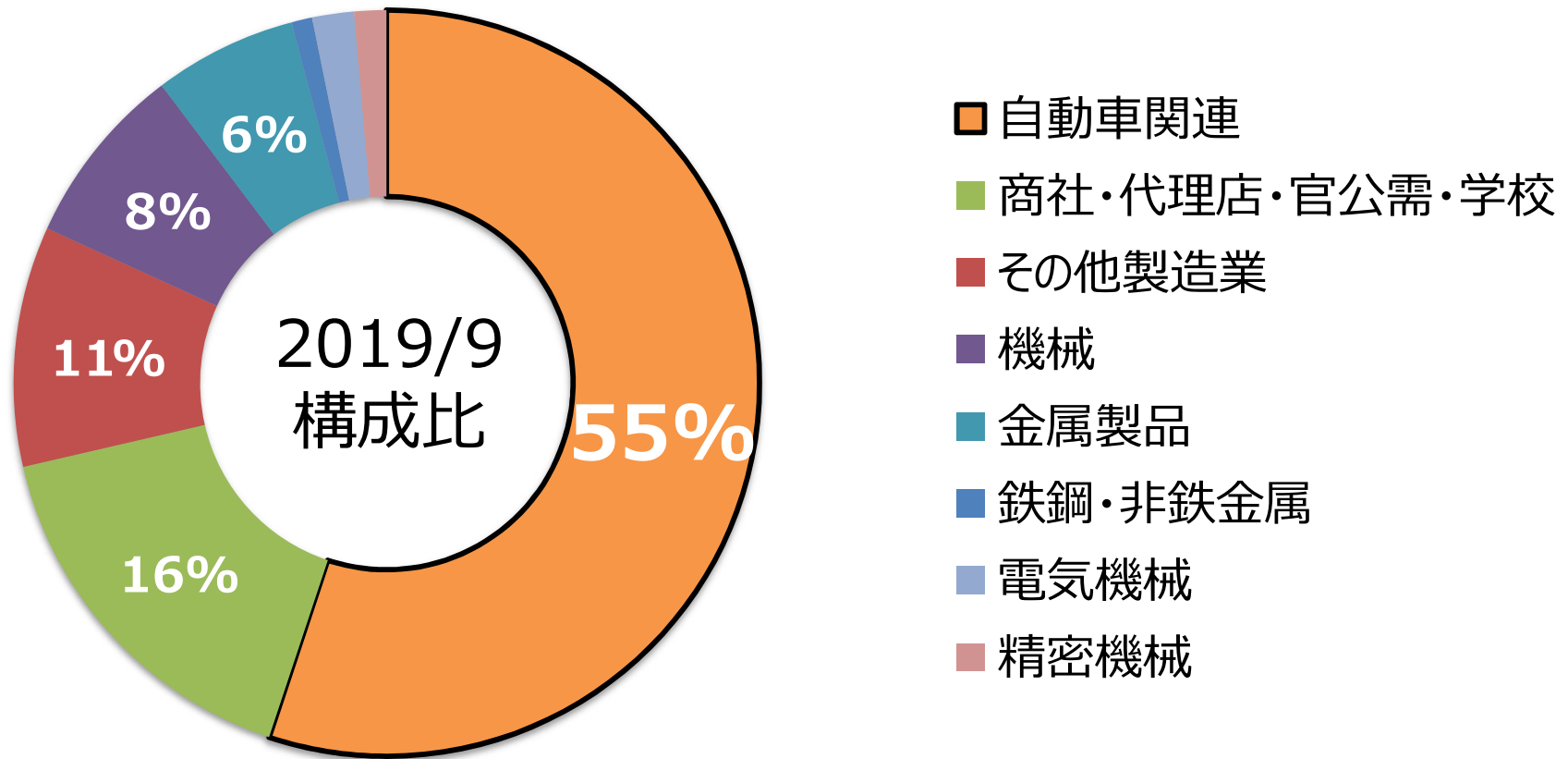
海外グループ会社：9社

- ・ TMU (アメリカ)
- ・ TME (ドイツ)
- ・ TMT (タイ)
- ・ TPMP (タイ)
- ・ 喜志高松 (中国)
- ・ 友嘉高松 (中国)
- ・ PTTI (インドネシア)
- ・ TMVN (ベトナム)
- ・ TMMX (メキシコ)

国内では、自動車産業が盛んな地域での営業拠点の開設
海外では、ユーザの海外進出に対応すべくグループ会社の設立

迅速かつ適切なサービス・メンテナンスの提供

業種別受注先の状況



➤ これまでの主な納入先

トヨタ自動車

デンソー

ダイハツ

最新のものに更新して使
う(個人投資家参照)

日産自動車

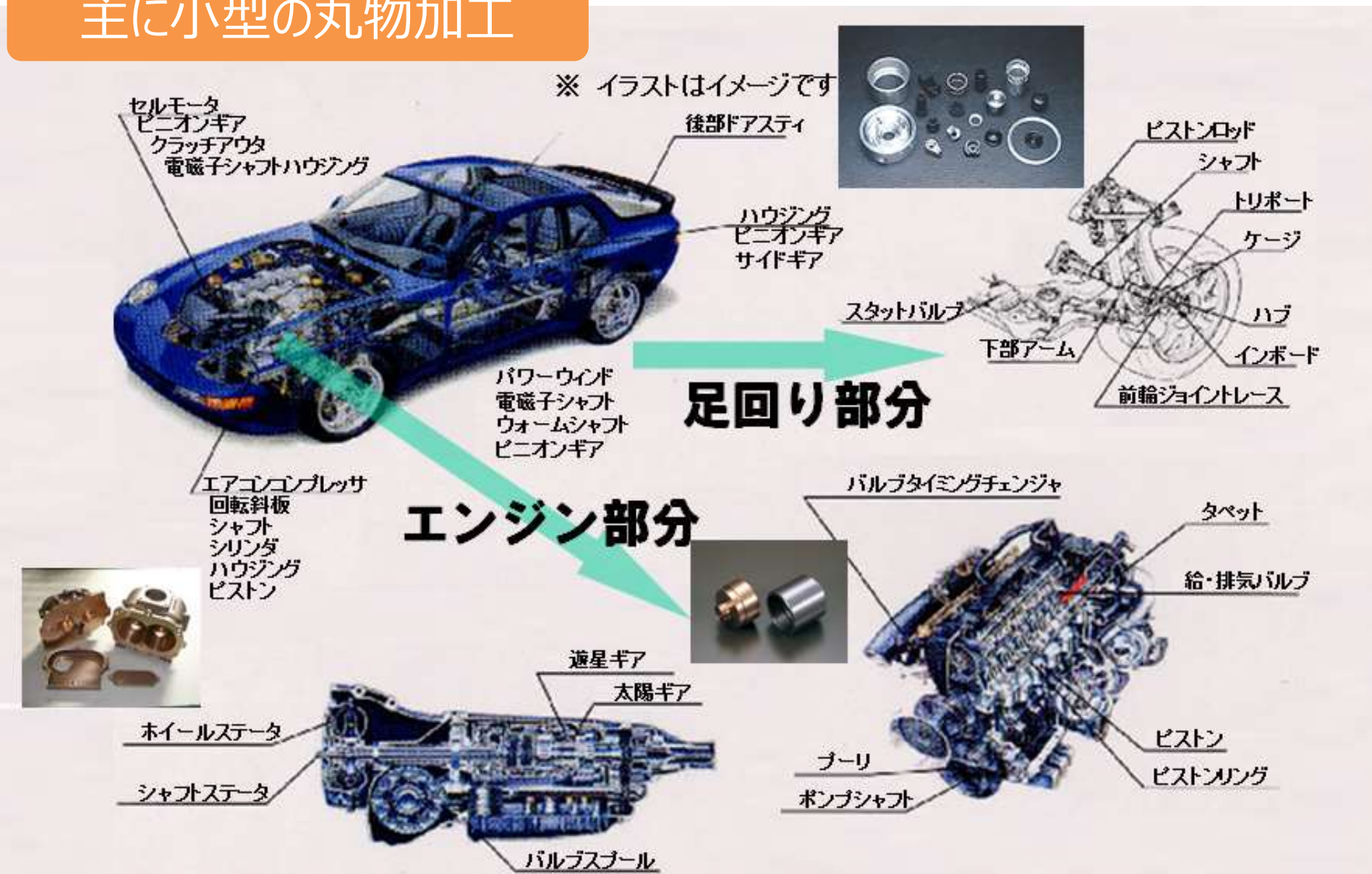
ヤマハ

三菱グループ

加工された部品の使用例

当社製品で加工された部品の使用例（自動車の場合）

主に小型の丸物加工



■ 自動化技術

● 豊富なノウハウと製品群

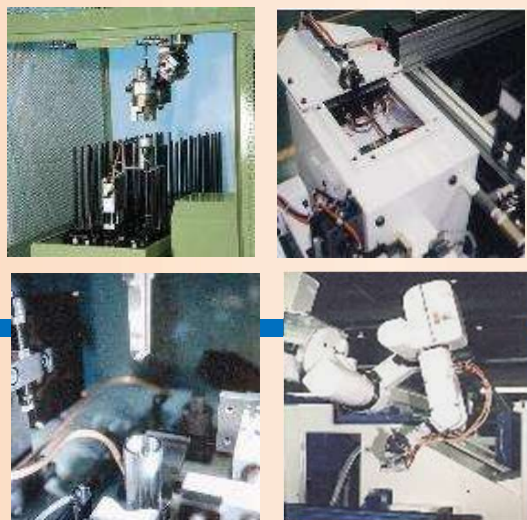
- 早くから自動化技術に取り組み、実績を積み上げ
- 自動化技術を組み合わせお客様に最適の生産ラインを提供

● 設計～製造まで一貫した生産体制

自動化装置・システムを自社で開発



当社CNC旋盤



自動化装置群



お客様仕様の生産ライン

■ 多様な製品ラインナップ

ユーザーニーズに応える製品開発

高精度・高品質を維持しつつ生産性の向上を実現

省エネ・省スペース

環境負荷の低減

機能を特化した戦略機種

近年の受賞歴

- 2018年度
日本機械学会優秀製品賞
『SKV-8』



- 第49回機械工業デザイン賞
審査委員会特別賞受賞
『Σiローダ 高速タイプ』



■ 営業体制

提案型営業

営業員全員がセールスエンジニア

技術的専門知識を備えた営業員が
加工ラインや加工方法をその場で提案



地域密着型営業

国内・海外に広がるネットワーク

各地域のニーズに対応

ユーザからの
リピート受注率 90%

TAKAMAZ

<https://www.takamaz.co.jp>

